

令和7年度 学力向上に係る効果的な取組事例

「キャリア教育・SDGsの実現に向けた教育の推進」

蓮田市教育委員会・蓮田市立黒浜北小学校・蓮田市立蓮田南中学校

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を目指した取組事例

事例1

- 学年・教科名 蓮田市立黒浜北小学校第6学年・学級活動（3）
- 单元名 自分だけのNext stage!プロジェクト
- 身に付けさせたい力 勉強する理由をもちながら、学習に取り組むことができる。  
将来の夢や目標をもつことができる。  
将来の夢や目標の実現に向かって取り組むことができる。

なりたい自分になるために、今、できることを考えよう。

悩みや迷いを受け止め  
自己の可能性について  
自覚を深めさせる



個別最適な学び

中学校の先輩の言葉を頼りに  
新たな気づきを促すとともに  
中学生になった自分をイメージさせる



協働的な学び

蓮田市では、自立的で自治的な力を  
育成するため、キャリア教育を推進し  
ている。

そして、質の高い学力を磨き上げる  
ため、共に考える場と1人でじっくり  
考える場を指導計画に明確に位置付  
け、子供たちに保障している。

1人で  
じっくり  
考える



他者と関わることで自己理解を深めたり  
過去のキャリアパスポートを広げたりしな  
がら今の自分と向き合う

## 事例2

- 学年・教科名 蓮田市立蓮田南中学校第1学年・総合的な学習の時間
- 单元名 地域に根ざした企業の話聞き、環境問題について考え提案しよう
- 身に付けさせたい力

**課題発見力**：探究課題を自ら設定することができる。

**主体性**：課題解決のために、自ら進んで活動できる。

**協働性**：課題解決のために、友達と力を合わせることができる。

**論理力**：情報を分類・整理し、筋道を立てることができる。

**創造性**：新しい価値や組み合わせ、発想を見いだすことができる。

**社会的関係形成力**：よりよい社会づくりのために、地域や企業の人と協力することができる。

蓮田南中学校では、学年ごとに探究テーマを設定しており、1年生は「環境」、2年生が「福祉」、3年生が「国際理解」と、それぞれ企業と連携した活動を実施した。

企業の方に、考案した商品を提案しよう。

### 協働的な学び



環境に配慮した商品の開発

生徒が、企業と情報を共有することで、持続可能な社会を創る担い手としての自覚を高めていく。

共に考える

蓮田市では、「子供の未来のために、未来を子供のために」を合言葉に、未来を生きる子供たちにとって必要な「SDGsの実現に向けた教育」を充実させている。

企業の方に提案



地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う

※全国学力・学習状況調査生徒質問紙より

令和5年度 59.0%  
(全国63.9%)

地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う

※全国学力・学習状況調査生徒質問紙より

令和7年度 84.6%  
(全国75.3%)

肯定的回答

25.6ポイント up

個別最適な学びへ

- ・課題を自分事として捉える
- ・社会に提案する
- ・日常生活で実際に行動する